

## 2015 年度（第 14 回）CVV 総会・懇親会 報告

開催日時： 平成 27 年（2015 年）9 月 28 日（月）18：00～

開催場所： 第Ⅰ部、第Ⅱ部 大阪市立大学文化交流センター 小セミナー室  
第Ⅲ部 King of Kings

開催趣旨： CVV は 1999 の 1 月に発足し昨年で 15 年の節目を迎えましたが、丁度この年に開催された平成 26 度土木学会全国大会 in 大阪に CVV フォーラムとして参加し、お陰様で全国的な PR もできて立派な節目を迎えることが出来ました。

この機会に総会を開催し、予てより懸案の高齢化した CVV メンバーの若返りを図り、再出発してはどうかということになりました。

参加者（順不同 ※印は第Ⅰ部、第Ⅱ部のみの参加）22 名

松井保、谷平勉、藤田昭治、櫻井義行、川谷充郎、古田均、井上隆司、梅田幸一郎、※神吉和夫、黒山泰弘、福岡悟、正木啓子、友廣康二、夏秋義広、堂垣正博、青木伸一、※重松孝昌、金井進、祝賢治、武伸明、※吉岡正道、塩野谷洋一、

議事録（司会 第Ⅰ・Ⅱ部 塩野谷 洋一、第Ⅲ部 谷平 勉）

第Ⅰ部 特別談話 18：00～18：30

「南半球港町散見」（谷平 勉）

南半球 97 日間の客船クルーズのコース及び寄港地の紹介

第Ⅱ部 総会 18：30～20：00

1. 代表挨拶（松井 保代表）

発足当時約 6,000 名だった 62 歳超のシニア土木技術者数は、現在約 30,000 名になり、2030 年には約 60,000 名になる。シニア技術者活躍の場として CVV は魁的存在である。

昨年、土木学会 100 周年の節目の年に CVV フォーラムを開催できたことは画期的であり、今後のシニア技術者の方向性を議論できた。

若手 CVV メンバーへの引継ということではなく、いままでの活動は継承しつつ新たな展開を図る。いままでの活動とこれからの活動を団子に例えれば、それぞれの団子を CVV という串を通すことで繋いでいきたい。

## 2. 活動報告

### ・アドバイスグループ (藤田 昭治)

1999年発足以来のアドバイス活動(市民見学会開催、神戸市土木の教室支援、ラオス留学生支援等の国際協力、土木系学生への出前講座実施、ホームページ活用)及び技術伝承活動(CVVメンバー10名の技術体験を日刊建設工業新聞に2007.7~10「築土構木」のタイトルで連載、神戸市土木の教室での子供達への啓発、子供向け冊子「どぼくってかっこいい」作成、ホームページの伝言板による土木技術Q&A)の総括並びに今年度活動状況を報告。

### ・まちづくりグループ (谷平 勉)

まちづくりコンペ応募等主導的に活動された諸氏のご逝去や高齢化により、最近では西宮市若手技術者とのコラボといった活動程度である。

### ・防災グループ (担当者欠席により省略)

### ・会計報告 (櫻井 義行)

## 3. 新しい活動方針・各担当メンバー選任 (川谷 充郎)

岡山で開催された今年度の土木学会全国大会で後藤千恵 NHK 解説委員が「いいもとをつくる、みんなで守る」と話していた。CVV活動に相通ずると感じた。

デザイン・クリエイティブセンター神戸が「高齢社会における、人生のつくり方」をテーマに活動を開始した。CVV活動とも意を同じにする活動であり、参加協力をしたい。

新体制については、古田均氏を代表に川谷充郎が幹事としてサポートしたい。その他、ホームページ担当者、会計担当者等を選任したい。

## 4. 新代表挨拶 (古田 均)

発足当時からの会員である。土木学会関西支部長等の経験も生かし皆様の協力のもと新たなCVV活動を展開したい。

## 5. 参加者の自己紹介

第Ⅲ部 懇親会 20:10~21:45

会場 King of Kings (大阪駅前第1ビルB1)

参加者 19名

以上